

同門でともに全国16強の藤原に快勝

ライバル倒す

形競技 中学生女子の部

令和3年度県民総合スポーツ大会空手道競技が5月1、2、16日の3日間、深谷市総合体育館で行われた。大会初日行われた埼玉県空手道選手権の形競技・空手道競技。

県民総合スポーツ大会 県空手道選手権

中学生女子の部では、新城深望(りんせ)、さいたま市大宮、3年が優勝した。藤原純華(さいたま市大宮、3年)と同門対決となった決勝では、4-1で快勝。通算4度目となる皇制覇を成し遂げた。



気合の入った演武で形競技・中学生女子の部を制した新城

【形・個人戦】
▽中学生女子決勝
新城 深望(さいたま) 4-1
藤原 純華(さいたま) 中宮

通算4度目県

新型コロナウイルスの感染対策を万全に施し、無観客で行われた会場に新城の気合の入った声があふいた。ともに大宮誠道館で汗を流す藤原との対戦となった決勝。「チャンヤラ、クワン、スパー」で勝負した新城が、スピードにあふれた力強い演武を披露した。5人の審判の旗は新城の赤が4本と、快勝で頂点に立った。

「藤原、純華は力の強い方が上手くてバランスが良かった。負けたかと思

準々決勝での反省点分析し修正

つていたのでびっくりして、ライバルの実力を素直に認める新城が、思わぬ大差での決着に笑顔も見せた。準々決勝では3-2で辛勝した。反省点を分析して修正。準決勝を5-0、そして決勝と勝ち着いた演武で同世代トップの実力を示した。

目標へ手こたえ

父・宗親さん(49)が館長を務める道場で練習と、コロナ禍でも比較的恵まれた環境にいるが「昨年は大会がすべて中止になった

力を出し切り納得第2の故郷目指す

準決勝までの5試合すべて5-0で勝ち上がった藤原だが、「スーパーリンベイ」で挑んだ決勝では新城に1-4で敗れた。「悔しい気持ちとうれしい気持ちと、実力は全部出せた」と話した。

「小学生の時は私の方が多く勝っていた」(藤原)という新城とのライバル対決は、中学では全敗。それでも同じ道場で同じ年という新城と「ぶだんは仲がいいし、互いに指摘し合ってきた」と、レベルアップしてきた。

埼玉県出身の藤原だが、全国大会が開催される山口県は、父親の転勤で小学生低学年時に住んでいた場所。「ずっと目標にしてきたし、全国では新城に勝つ」と、第2の故郷で輝きを放つつもりだ。



ここで、全国のライバルたちがどのくらい成長したのかが分からない不安も、たまた、ともに全国16強の実績を持つ藤原と刺激しあいは止めなかった。

監督を務めた父は「技術的に複雑な面もあるが、スピードとパワーはある」と評価。新城も「今日の試合の中で、下半身の決め方などフランク上のコツをつかめた」とうなずいた。「目標は全国制覇」という全国大会(8月、山口)へ、大



ご注文は今すぐ!!

お味見 係まで

静岡直送! 新茶2袋

通常(税込) 2,220円

今回特別価格(税込) 1,380円

初回限定100セット 送料無料

がんこ職人

おすすめの『新茶』

『おいしくなければご返品を』の自信作

年中無休/午前8時~午後8時

有真茶園

〒426-0023 静岡県藤枝市茶町 1-10-29